



福岡医発第2420号
平成25年 1月16日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

平成24年度 死体検案研修会 開催のご案内

死因究明、身元確認の重要性については、今や国民の多くが認識するところであり、政府においても死因究明等推進会議を設置し、死因究明体制の再構築に向けた検討が開始されたところでもあります。また東日本大震災の教訓から、大規模災害の発生に備えた多数遺体の検案体制の構築も急務であります。

本研修会は、死体検案に関する基礎的な知識の研修を通じ、日常的に死体検案業務に携わる医師はもとより、一人でも多くの医師が死体検案業務を正確に遂行しうる環境を整備することを目的に開催されるものです。

つきましては、貴会会員への周知方につきよろしくお願い申し上げます。

なお、申し込みにつきましては平成25年2月18日(月)までに、FAX(03-3946-6295)にて直接日本医師会にお願いいたします。

記

1. 開催日時 平成25年2月28日(木)
10時～17時30分(予定)
2. 開催場所 日本医師会館 大講堂(予定)
3. 定 員 300名(先着順・定員に達し次第締切)
4. 参 加 費 無料 ※宿泊費、交通費は各自負担
5. 単 位 数 本研修会は取得単位5単位。
10カリキュラムコードの日本医師会生涯教育制度参加証を発行。
6. 申込締切 平成25年2月18日(月)
7. 申込方法 別紙の申込方法を参考に必要事項を記入の上、FAXにて申し込み
(FAX) 別紙2の参加申込書に記入の上、03-3946-6295に送付

平成 24 年 12 月 21 日

都道府県医師会長殿

日 本 医 師 会
会 長 横 倉 義 武

平成 24 年度 死体検案研修会 開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

今般、標記研修会を開催することとなりましたので、ご案内申し上げます。

死因究明、身元確認の重要性については、今や国民の多くが認識するところであり、政府においても死因究明等推進会議を設置し、死因究明体制の再構築に向けた検討が開始されたところであります。また東日本大震災の教訓から、大規模災害の発生に備えた多数遺体の検案体制の構築も急務であります。

本研修会は、死体検案に関する基礎的な知識の研修を通じ、日常的に死体検案業務に携わる医師はもとより、一人でも多くの医師が死体検案業務を正確に遂行しうる環境を整備することを目的に開催するものです。

つきましては、ご多忙のところ恐縮に存じますが、貴会検案担当理事のご参加を賜りたく、【別紙 1】にてのお申し込みをお願い申し上げます。なお、ご出席の担当理事（1 名）の旅費は本会が負担し、研修会終了後に貴会宛振込みをいたします。

また、一般会員からのご参加につきましては、【別紙 2】にて本会宛に直接お申し込みいただくことといたしますので、貴会管下会員へのご周知につきましても、併せてご高配の程お願い申し上げます。

なお、申し込みにつきましては、平成 25 年 2 月 18 日(月)までに、FAX にてお願いいたします。また、本件につきましては、日本医師会ホームページ「医師のみなさまへ」コーナーの中の「研修・ワークショップ・講習会等のお知らせ」

(<http://www.med.or.jp/doctor/>) 及び、日医ニュース 1 月 5 日号にも掲載いたしますことを申し添えます。

敬具



平成 24 年度 死体検案研修会

平成 25 年 2 月 28 日(木)

日本医師会館 大講堂

○ 趣 旨 : 死因究明、身元確認の重要性については、今や国民の多くが認識するところであり、政府においても死因究明等推進会議を設置し、死因究明体制の再構築に向けた検討が開始されたところである。また東日本大震災の教訓から、大規模災害の発生に備えた多数遺体の検案体制の構築も急務である。本研修会は、死体検案に関する基礎的な知識の研修を通じ、日常的に死体検案業務に携わる医師はもとより、一人でも多くの医師が死体検案業務を正確に遂行しうる環境を整備することを目的に開催するものである。

○ 日 時 : 平成 25 年 2 月 28 日(木) 10:00~17:30

○ 場 所 : 日本医師会館 大講堂

○ 主 催 : 日本医師会

○ 対 象 : 都道府県医師会検案担当理事、日本医師会会員および一般医師

○ 日 程 :

10:00 開講・日本医師会長挨拶

10:10~11:00 死体検案に係る法令の概説、死体検案書の作成について

(厚生労働省医政局医事課)

11:10~12:00 「警察等が取り扱う死体の死因又は身元の調査等に関する法律」の施行について

(警察庁刑事局捜査第一課 検視指導室長 檜垣 重臣)

13:00~13:50 死体検案 総説

(聖マリアンナ医科大学法医学講座教授 向井 敏二)

14:00~14:50 死体検案の実際

(日本警察医会 副会長 川口 英敏)

15:00~15:50 在宅死と死体検案

(東京都監察医務院 院長 福永 龍繁)

16:00~16:50 死体検案における死亡時画像診断(Ai)の有効性

(Ai学会理事長 山本 正二)

17:00~17:30 東日本大震災における検案の実際

(宮城県警察医会会長 今野 喜郎)

17:30 閉講

(今村 聡 副会長)

(進行: 高杉敬久常任理事)

* 日本医師会生涯教育制度の単位に認定

平成 24 年度 死体検案研修会のご案内

- 趣 旨 : 死因究明、身元確認の重要性については、今や国民の多くが認識するところであり、政府においても死因究明等推進会議を設置し、死因究明体制の再構築に向けた検討が開始されたところである。また東日本大震災の教訓から、大規模災害の発生に備えた多数遺体の検案体制の構築も急務である。本研修会は、死体検案に関する基礎的な知識の研修を通じ、日常的に死体検案業務に携わる医師はもとより、一人でも多くの医師が死体検案業務を正確に遂行しうる環境を整備することを目的に開催するものである。
- 日 時 : 平成 25 年 2 月 28 日(木) 10:00～17:30 (予定)
- 場 所 : 日本医師会館 大講堂 (予定)
- 主 催 : 日本医師会
- 対 象 : 都道府県医師会検案担当理事、日本医師会会員および一般医師
* 医師および死体検案業務関係者以外の参加はお断り致します。
- 定 員 : 300 人 (先着順。定員になり次第締切)
- 申込期間 : 平成 25 年 1 月 15 日(火)～平成 25 年 2 月 18 日(月)
- 参 加 費 : 無料
各都道府県医師会からの代表 1 名 (検案担当理事) の交通費は日本医師会で負担。(研修会終了後、振込予定)
その他の参加者の交通費・宿泊費は自己負担とする。
- 申込方法 : 別添の申込用紙に必要事項を記入の上、FAX03-3946-6295 へ送信のこと。後日参加票を FAX にて返信。
なお、都道府県検案担当理事は【別紙 1】、その他は【別紙 2】にて申込みのこと。
- 次 第 : 別添参照
- 生涯教育単位 : 本研修会は 5 単位 10 カリキュラムコードの日本医師会生涯教育制度参加証を発行。
研修会当日の会場にて配布予定。

日本医師会会員および一般医師用
医師会事務局用

【別紙 2】

FAX:03-3946-6295

日本医師会 医事法・医療安全課 行

平成 24 年度死体検案研修会（平成 25 年 2 月 28 日開催）

参加申込み

申込日：平成 25 年 月 日

お名前：

フリガナ：

連絡先電話番号：

所属医師会

都 道 府 県 医師会

FAX 番号：

または

E-mail アドレス：

- ※ 参加票を返信いたしますので、書き漏れの無いようお願いいたします。
- ※ E-mail アドレスはブロック体で正確にご記入ください。
- ※ 複数名お申込の場合は本紙をコピーして 1 名様ごとに FAX 送信してください。

※個人情報とは本研修会以外には使用いたしません。